

## 田辺市自発的活動支援事業

主催 社会福祉法人 やおき福祉会 共催 NPO 法人 和歌山県自閉症協会 和歌山県発達障害者支援センター ポラリス

# 発達障害に関する最近の取組み (健康管理やバリアフリーの推進) について



独立行政法人  
国立重度知的障害者  
総合施設「のぞみの園」  
総務企画局 研究部長

## 日詰 正文 氏

### 講師経歴

長野県精神保健福祉センター、  
長野県健康福祉部、厚生労働省社会・  
援護局障害保健福祉部を経て現職。他、  
日本自閉症協会理事、日本発達障害ネット  
ワーク副理事 / 事務局長

### 講師メッセージ

発達障害は、現在の社会では、職場でも家庭でも、自分と他人を理解すること、人との接し方を考える上で避けて通れないキーワードになりました。その結果、保健福祉、医療、教育などの分野以外でも、様々な「合理的配慮」が広がっています。一方、高齢期を迎えた人の発達障害の問題はほとんど把握されていません。

今回は、最近どのようなところで発達障害者の味方が増えているのか、ライフステージの後半にはどんな課題があるのか、といった話題を取り上げます。

配信日時 令和2年12月11日(金)9時から12月17日(木)17時まで

対象 発達障害者当事者・保護者・支援者・一般の方等

参加費  
無料

配信方法 YouTube による限定公開

(お申込みいただいた方のみ御視聴いただけます)

● ● 申し込み方法 ● ●

電子申請システム(右記QRコード又はホームページ)から下記期限までにお申込みください。

12月10日以降、動画視聴に必要なURL等をメールにて送付します。  
なお、手話通訳をご希望の方はその旨申込フォームにご記入ください。



申し込み期限 12月16日(水)17時まで 手話通訳申し込み締め切り 11月11日(水)

### ● 備考

- 申込情報の取り扱い：お申込みの際に取得した個人情報は受講管理のみに使用し、他の目的には使用しません。
- YouTube動画を視聴できる端末およびインターネット環境が必要です。
- 視聴可能な環境等についてのご相談はお受けしかねます。
- 動画視聴にかかる通信料等は、視聴される方の負担となります。
- 本講演の録画・録音・撮影および資料の2次利用、詳細内容のSNSへの投稿は固くお断りいたします。これらの行為が発覚次第、著作権、肖像権侵害として対処させていただきます。

### 【お問い合わせ先】

和歌山県発達障害者支援センター ポラリス メール [polaris@jtw.zaq.ne.jp](mailto:polaris@jtw.zaq.ne.jp) ホームページ <http://aitoku.or.jp/polaris>

後援  
協力団体

和歌山県教育委員会 田辺市 田辺市教育委員会  
どらえもんの家 ほっぶ 和歌山ペアレント・メンター協会

# 山百合短歌会詠草

コロナ禍と熱中症に気をとられねむれぬ夜に虫の声聞く  
送り盆提灯の列静々と墓への道に揺れて溶け入る  
格別の炎天猛暑ダム工事ひるまず励む姿尊し

亀井てる代

庵戸真知子

那須 久枝

奥田 房子

四姉妹寄れば獅子舞とふざけるもコロナの盆は家籠もりせん  
連日のきつい猛暑にコロナとのダブルパンチで老いはバテバテ  
首に巻く保冷を何度も詰め替えて最後の粉を乾燥機に入れる

中 てるみ

ヘルメットの下より揺れる長き髪福井ナンバー吾を追い越しぬ  
ものずきな 電車にゆられビール飲み日高の空気吸いに行くか

鍵本 和代

自らの齢に怯へなど持てり老いを生くるも単純ならず  
稲穂出て白く小さな花が咲き我が子のようにしばし見つめる

小山 和代

ズッキーニもらった日はラタトゥイユなにげにそっと君の好物  
古い一人肩で息する暑い日に一合のめし仏とわけける

中西 優

コロナ禍も嘘の如くに賑賑と広き浦島満ち足りし夜  
酔っ払い総理の演説真似る子よ君もなかなか大きくなった

和田 路子

マイバックの花の模様が膨らんでおやつ菓子もスキップしだす  
今日も又未明の気温三十度吾れ萎えいるも雑草強し

坂本 清子

うつうつとコロナにせずむ昼下り曾孫安産の報にはずみぬ

山野 苺

仲田美智子

田坂 行曠

米倉眞佐美

曾根 邦子

玉井かをる

深海三千代

## 仕事のご依頼をお待ちしています!

センターには、永年の職業を通じて豊かな経験と能力をもつ高齢者の方々が会員として登録されており、多岐にわたる仕事が可能です。



仕事のご依頼のほか、会員への登録についてなど、詳しいお問い合わせ、お申込みは下記連絡先までお願いします。

〒649-1212 日高町大字小中1308番地  
(ふれあいセンター内)  
月曜～金曜 9:00～16:00 (祝日除く)

日高町シルバー人材センター

☎70・0385

E-mail:hidakacho.sjc@za.ztv.ne.jp

## 紀勢本線を利用しよう

電車は、子どもから高齢の方まで誰もが利用しやすく、特に車を運転しない人にとってはなくてはならない大切な交通手段です。



しかし、近年道路交通網の進展により、紀勢本線の乗降客数は年々減少しています。生活基盤であることはもとより、地域振興や産業振興にとっても欠かせない紀勢本線を、地域で支えることも必要です。私たち地域の鉄道を守るためにも、旅行などお出かけの際には、

- ☆ 安全性が高い
- ☆ 地球環境への影響が少ない
- ☆ 渋滞なしで時間に正確

といった利点の多い電車を、ぜひご利用ください。

【紀勢本線活性化促進協議会】